

2021年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年9月15日

上場会社名 株式会社 光・彩 上場取引所 東
 コード番号 7878 URL <http://www.kohsai-qq.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 深沢 栄二
 問合せ先責任者（役職名） 管理部部長（氏名） 野田 和幸 (TEL) 0551-28-4181
 四半期報告書提出予定日 2020年9月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第2四半期の業績（2020年2月1日～2020年7月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第2四半期	879	△34.9	△31	—	△18	—	△19	—
2020年1月期第2四半期	1,349	15.9	45	16.4	47	18.4	34	14.7
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年1月期第2四半期	△53.08		—					
2020年1月期第2四半期	93.11		—					

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
2021年1月期第2四半期	2,433		1,219	50.1		
2020年1月期	2,083		1,258	60.4		

(参考) 自己資本 2021年1月期第2四半期 1,219百万円 2020年1月期 1,258百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2021年1月期	—	0.00	—	—	—
2021年1月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2021年1月期の配当予想は未定です。経営環境の見通しがついた時点で、速やかに開示いたします。

3. 2021年1月期の業績予想（2020年2月1日～2021年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	1,900	△30.5	0	—	30	△71.8	20	△77.3	53.44	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2021年1月期の業績予想につきましては、本日(2020年9月15日)発表の「通期業績予想修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2021年1月期2Q	396,000株	2020年1月期	396,000株
------------	----------	----------	----------

② 期末自己株式数

2021年1月期2Q	21,760株	2020年1月期	21,716株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年1月期2Q	374,240株	2020年1月期2Q	374,284株
------------	----------	------------	----------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響拡大により社会・経済活動が抑制され、景気は大幅に悪化しました。

2019年秋以降の消費増税により伸び悩んでいた個人消費は、本年3月以降の外出自粛要請、4月の緊急事態宣言発令により減速に拍車がかかり、企業収益についても、世界的な経済活動の抑制の影響を強く受け、急速に悪化する状況となりました。

このような経済環境において、政府主導による果敢な金融・財政政策等により、景気の急激な減速に歯止めがかかりつつありますが、米中貿易摩擦等の不透明な要因も多く、景気回復は鈍くかつ厳しい状況が続く見込みです。

このような状況の下、当社は、3月以降製品の受注が急激に減少する中、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めながら、事業活動継続のための施策を各種実施してまいりました。具体的には、受注量にあわせた就業時間及び休業日の設定による従業員の労働時間短縮、役員報酬の自主返上を含む聖域なきコスト削減、たな卸資産の削減や設備投資抑制による資産の圧縮、雇用調整助成金の取得及び公的金融機関からの実質無利息資金の調達による公的資金の活用等を実施いたしました。

以上のような事業活動の結果、当第2四半期累計期間の業績については、売上高879百万円（前年同期比34.9%減）、営業損益は31百万円の損失（前年同期は営業利益45百万円）、経常損益は14百万円の雇用調整助成金収入があったものの18百万円の損失（前年同期は経常利益47百万円）、四半期純損益は19百万円の損失（前年同期は四半期純利益34百万円）と大幅な減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ350百万円増の2,433百万円となりました。不測の事態に備えて手元資金を厚くしたため、現預金が591百万円増加しましたが、その他の資産については残高圧縮に努め、受取手形及び売掛金が158百万円減少、たな卸資産が64百万円減少、有形固定資産が18百万円減少となりました。

当第2四半期会計期間末の負債は、前事業年度末と比べ389百万円増の1,214百万円となりました。主な変動は、短期借入金の増加300百万円、公的金融機関から実質無利息の長期借入金の増加192百万円、支払手形及び買掛金の減少57百万円、未払法人税・消費税の減少21百万円等によるものです。

当第2四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末と比べ39百万円減の1,219百万円となりました。主な変動は、四半期純損失19百万円の計上による減少及び配当金の支払16百万円による減少等があったことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前事業年度末残高に対して582百万円増加し、1,009百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュフロー）

営業活動の結果獲得した資金は、123百万円（前年同期は21百万円の支出）となりました。これは主に、売上債権及びたな卸資産の減少によるものです。

（投資活動によるキャッシュフロー）

投資活動の結果使用した資金は、12百万円（前年同期は18百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出及び定期預金の預入れによるものです。

（財務活動によるキャッシュフロー）

財務活動の結果獲得した資金は、473百万円（前年同期は34百万円の支出）となりました。これは主に、短期借入金・長期借入金の増加によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

①業績予想

2021年1月期通期業績予想については、2020年3月13日付で発表した業績予想値を下記の通り修正しております。尚、詳細については、本日(2020年9月15日)発表の「通期業績予想修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (2020年3月13日)	未定	未定	未定	未定
今回発表予想	1,900	0	30	20
(ご参考)前期実績 (2020年1月期)	2,733	103	106	87

②配当予想

期末配当予想については、当下半期及び来期に向けた経営環境に不確定要素が多いため、引き続き未定とさせていただきます。経営環境の見通しがついた時点で、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	448,907	1,040,222
受取手形及び売掛金	396,460	238,243
たな卸資産	616,527	551,530
その他	9,768	13,217
貸倒引当金	△7	△4
流動資産合計	1,471,657	1,843,210
固定資産		
有形固定資産	403,830	385,672
無形固定資産	16,821	15,745
投資その他の資産		
投資有価証券	35,981	32,173
長期未収入金	199,004	199,004
投資不動産	49,429	49,275
繰延税金資産	—	4,329
その他	105,801	103,385
貸倒引当金	△199,022	△199,022
投資その他の資産合計	191,195	189,145
固定資産合計	611,846	590,564
資産合計	2,083,503	2,433,774
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	143,291	85,564
短期借入金	480,000	780,000
1年内返済予定の長期借入金	5,800	67,900
未払法人税等	23,611	5,804
その他	108,477	83,483
流動負債合計	761,179	1,022,752
固定負債		
長期借入金	—	130,050
役員退職慰労引当金	27,583	28,683
退職給付引当金	22,635	21,822
その他	13,432	11,326
固定負債合計	63,651	191,881
負債合計	824,830	1,214,634
純資産の部		
株主資本		
資本金	602,150	602,150
資本剰余金	509,290	509,290
利益剰余金	174,184	137,477
自己株式	△31,031	△31,194
株主資本合計	1,254,592	1,217,722
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,079	1,417
評価・換算差額等合計	4,079	1,417
純資産合計	1,258,672	1,219,140
負債純資産合計	2,083,503	2,433,774

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年2月1日 至2019年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自2020年2月1日 至2020年7月31日)
売上高	1,349,621	879,227
売上原価	1,077,054	736,811
売上総利益	272,567	142,415
販売費及び一般管理費	226,933	173,838
営業利益又は営業損失(△)	45,633	△31,422
営業外収益		
受取利息	4	1
受取配当金	490	304
受取地代家賃	2,457	2,004
助成金収入	—	14,223
雑収入	1,431	671
営業外収益合計	4,383	17,205
営業外費用		
支払利息	1,099	1,966
為替差損	457	1,535
不動産賃貸原価	474	426
雑損失	3	33
営業外費用合計	2,033	3,961
経常利益又は経常損失(△)	47,983	△18,178
特別利益		
投資不動産売却益	306	—
特別利益合計	306	—
特別損失		
投資不動産売却損	285	—
固定資産除却損	977	—
特別損失合計	1,262	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	47,026	△18,178
法人税、住民税及び事業税	12,176	1,686
法人税等合計	12,176	1,686
四半期純利益又は四半期純損失(△)	34,850	△19,864

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	47,026	△18,178
減価償却費	19,008	22,573
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,000	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,127	△812
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,100	1,100
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△3
受取利息及び受取配当金	△494	△306
投資不動産売却損益 (△は益)	△20	—
支払利息	1,099	1,966
助成金収入	—	△14,223
為替差損益 (△は益)	446	1,457
売上債権の増減額 (△は増加)	△89,255	158,217
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△49,808	64,997
仕入債務の増減額 (△は減少)	41,716	△57,727
未払債務の増減額 (△は減少)	△6,742	△24,599
未払消費税等の増減額 (△は減少)	6,146	△3,677
その他	15,249	△1,897
小計	△11,400	128,886
利息及び配当金の受取額	497	306
利息の支払額	△1,099	△1,966
助成金の受取額	—	14,223
法人税等の支払額	△9,441	△17,865
営業活動によるキャッシュ・フロー	△21,443	123,584
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9,001	△9,000
定期預金の払戻による収入	48,030	—
有形固定資産の取得による支出	△70,400	△2,107
投資有価証券の取得による支出	△152	—
無形固定資産の取得による支出	△6,050	△1,079
投資不動産の売却による収入	19,381	—
その他	—	△767
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,193	△12,953
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	300,000
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△17,572	△7,850
自己株式の取得による支出	—	△162
リース債務の返済による支出	△2,133	△2,106
配当金の支払額	△15,258	△16,739
財務活動によるキャッシュ・フロー	△34,963	473,141
現金及び現金同等物に係る換算差額	△446	△1,457
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△75,047	582,315
現金及び現金同等物の期首残高	339,342	427,454
現金及び現金同等物の四半期末残高	264,294	1,009,770

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、「ジュエリー事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。